

校長室からのお知らせ

4月10日号 NO.1

岸和田市立浜小学校
校長 尾野 武志

令和5年度の始まりです

今年度も浜小学校でお世話になることが決まり、心の底からホッとしている校長の尾野 武志です。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、今年度も懲りずに「校長室からのお知らせ」を発行させていただこうと思っています。「紙の無駄」や「内容が薄い」とのご批判があると思いますが、少しでも保護者のみなさまに共感していただくような内容になるように努力を重ねていきますので、ご容赦していただきますようお願いいたします。

4月6日(木)に入学式がありました。今年は、これまでで一番少ない20人の1年生でしたが、6年生が卒業して淋しくなった学校に新しい風と元気を運んでくれたことを、とても嬉しく思っています。

入学式では、「早寝 早起き 朝ごはん」を守って、元気に学校に来てほしいというお話をしました。



「早寝 早起き 朝ごはん」は、小学生に必ず身につけて欲しい、とても大切な習慣だと考えていますので、新1年生だけでなく、すべての学年の子どもたちに当たり前の習慣となるように、ご家庭でのご協力をお願いいたします。

話を戻しますが、入学式での新1年生の表情を見ていますと、見るものすべてに聞くものすべてに「ときめいている」のがよくわかります。以前にお聞きした話ですが、「ときめき」が多いと充実し過ぎて、一日が長く感じるそうです。ところが、年を重ね様々なことに慣れが出てくると「ときめき」が少なくなり、一日を短く感じるそうです。

確かに、何もせずにボーっとしてダラダラとした休日は、あっという間に終わったような気がします。私に関して申し上げますと、興味や関心が持てるものが年々少なくなり、「ときめき」とは縁遠い日々の繰り返して、無駄に過ごしているような気がします。頭を抱えることはたくさんありますが、心をふるわせるような出来事に巡り合うことが少なくなってきたように思います。「ときめき」を待つのではなく、「ときめこう」と常に構えていることが若さの秘訣ともお聞きしました。保護者のみなさま、ときめいてください。